明治四十一年十二月二十日第三種郵便物認可　（日刊）日曜及祭日の翌日休刊　明治四十二年七月廿八日　水曜日　第百七十二號（一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

●仁川輸出重要品

最近仁川港より輸出せし重要品の商況左の如し

▲米　昨今入荷捗々しからざるに加へて各産地に於ける植付季に際し更に降雨なく農家として賣惜みの域を抱かしめ市場も愈々入荷薄を告げ連れて同地精米所も愈々空隙を生じ原料不足を唱ふる有様に至りしかば勢ひ相場も昂進し前報後三四十錢方引締りを呈せり月末に際し南三日間小雨あり多少の潤ひありしも一二の御商早慧賢想思惑買等有て氣配小堅く目先尚幾分強含の模様也

●大豆　昨今非常に出廻り減少し品薄の折柄本邦相場不振なるに不拘同地は氣配底堅く加へて九州博多方面より醸造口注文及思惑筋の望手弗々現れ氣配小堅く保合ひなり

●牛皮　本月上旬は銀塊相場の關係より一時荷支那皮の坂地に順及るしもの多く一時荷岡へを生じ相場非常に安く隨て仁川皮も亦其影響を受て一時下向きしが漸次夏皮の時代となり坂地の輸入も薄らぎたれば相場時期となり出廻はり薄にて坂地の好報と共に直段一時に騰貴したるも其後出品少數の為め格別の變動もなく依然保合と云ふも可なりの商況を呈した

▲牛脂及牛骨　牛脂は出廻はり僅少にして前月に比し相場幾分昇騰し前月中は百斤に付十一圓五十錢より十二圓の間を往來したりしに本月は十二圓より十三圓五十錢の間を往來したり夏季に入らば漁撈相替らず弗々ありて生魚の驛に上るもの多く生牛の屠殺減少し爲めに例年高騰となり相場の漸進を見るを常とすと云ふ

牛骨も亦出廻はり弗々にて前月同樣別段變はりなく相場も保合ひなり

▲狸皮、狐皮　本品は頓んと出廻はりなく取引相場立たず

●故恒屋盛服氏略歴

朝鮮の事情に精通せる淸節恒屋盛服氏は豫て心臟病を患ひ居りしが病銀かに革まり終に去る十九日午後九時遂焉として其自邸に逝去せり氏は奥州棚倉の人年少にして奇氣に富み豪宕不羈所謂志士の俤を備へり明治二十二年殖民の氣風を鼓吹せんが爲め同志と共に移住組合を創設するや直ちに墨西哥に赴き歸朝後殖民協會を設立し鋭意殖民事業の爲め貢献する所ありたり二十七年朝鮮に渡り大に劃策する所あると共に專心朝鮮に關する事情を研究し同時に韓國の爲め盡瘁する所ありたり享年五十五惜むべし

となす

○ハガキ文集

●近況　青楓

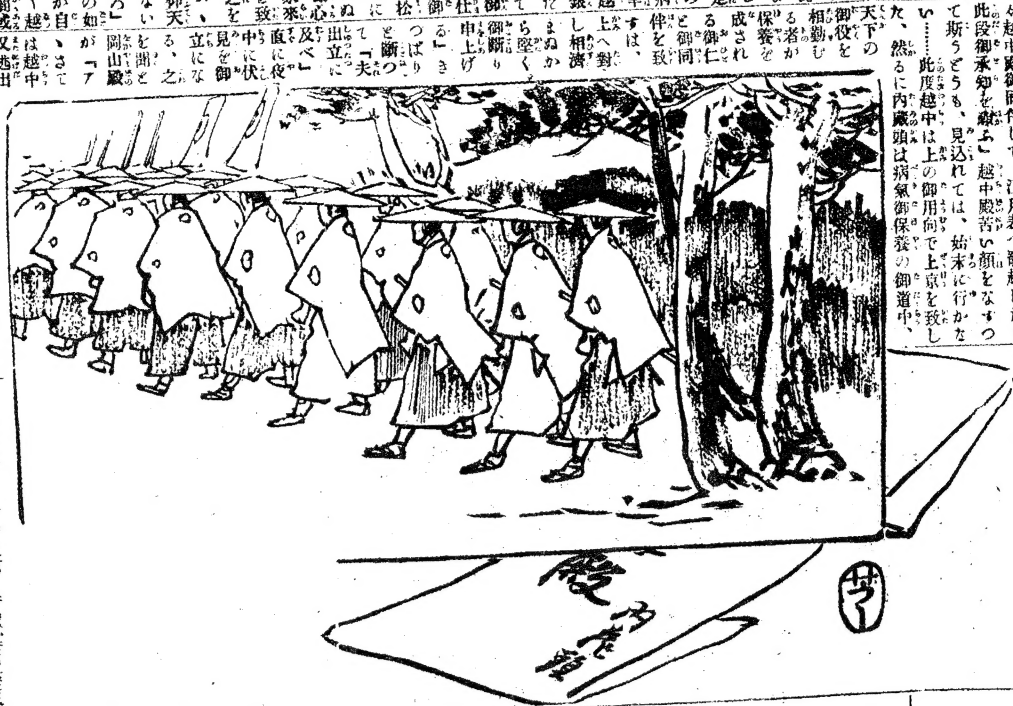
僕のつい近所に氷屋が出來たよ、女主人で、それは〳〵頗るのビー的だ、東京くんだりの、ソレ者らしい、三十二三の姥樣。

女一人に嫁入の格で、實に我こうは見んごと射落して、先途の功名せばやと焦る鼻下長連が、中々多い、だが、ビー的先生、困つた男だ、何しろ捉まつては成らぬ、早々伏見に船を着けろ」と越中樣は逞々伏見御病氣と駈出して越中樣は保土ケ谷へ留まり、先づ宿屋ニホンと御着つた。備前樣から御使「主人内藏頭の書面白河殿へ差上げる、御披見を願ひたい」早速越中樣へ差上げる、御覽なされると一筆啓達仕候先以て道中御障も無之其御宿迄御着之由大慶至極に奉存候先頃拙者大坂にて御同伴を願ひ候處貴所には

第八席　桃川燕玉演

越中殿が其邊を種々御巡檢になつて居りまして御上京、只今大阪へ御立寄になつて、是より江戸表へ御歸りと承はる、内藏尊公の執持ちに依つて御昵を賜り有馬の入浴、病氣全快を致し是より江戸表へ罷り歸る、幸すは、ひ御同伴を致したい、此段御承知を願ふ」越中樣が驚いた、越平内藏頭といふ方は金銀を湯水の如くに使ふ、何をなさるか知れたもんぢやない、そんな者と一緒にどうして行けるものではないと思召すから「拙角御申越ではござるが、越中樣は伊勢參宮を仕つる、且近國巡檢を致す樣でござる故、御同伴は相成り兼ねるから御斷り申す」と松岡主税を遣して直ぐ御家來方を御呼出しになり「内藏頭が何を言つて來るかも知れぬ面倒だに依つて直ぐ出立を致さう、左樣心得い」唐突でございますから越中樣の家來が驚くまい事か、やう〳〵の事で支度を致しまして大阪を逃出した。と岡山樣が之を御聞きになり「ナニ越中が出立した、ハ、ア何か面倒を申込まれてはなるまいと卯天に及んで逃げたな、船で行つたに違ひない此方も直ぐ出立をし越中の後を追驅けろ」金銀湯水の如くに御使ひ捨てになるから、何でも物が自由、直ぐ船に御乘込みになつてどん〳〵越中樣の跡を追驅ける。尤も船中には射調或ひは藝者數十人、その船にも乘つて居りまして、いやスッチャン〳〵恐ろしい騷ぎ、船中の陽氣な事、敵方の堤を眞一文字に押上つて參ります、見る〳〵間に越中樣の船を追越してしまつた、越中殿驚いた「コレ越「あれへ參る船中大分騷いでゐるがあれは、何者が乘つて居る、裕福なる船中に於て太鼓を鳴らし、三味線或は笛、大分陽氣に騷いで居る、共でもあるか、船中に於て太鼓を鳴らし、三味線或は笛、大分陽氣に騷いで居る、臣町人共でもあるか、船中に於て太鼓を鳴らし、三味線或は笛、大分陽氣に騷いで居る、臣

「恐れながら申上げます、備前岡山の内藏頭殿でございます、君が御立になりました」



後離いて御立ちになりまして、此處へ御乘たものだ、迂濶にいつ神奈川には行かれぬ、備前家が立つてしまつた後で此方も出立仕つり、只今此へ到着致した、是非々御同伴して、江戸表へ罷越したく斯うどうも、見込れては、姑末に行かない……此度越中は上の御用向で上京を致し、然るに内藏頭は病氣御保養の御道中、

「ナニ岡山が……いや、ビー的先生、困つた男だ、何しろ捉まつては成らぬ、早々伏見に船を着けろ」と越中樣は逞々伏見御病氣と駈出して越中樣は保土ケ谷へ留まり、先づ宿屋ニホンと御着つた。備前樣から御使「主人内藏頭の書面白河殿へ差上げる、御披見を願ひたい」早速越中樣へ差上げる、御覽なされると一筆啓達仕候先以て道中御障も無之其御宿迄御着之由大慶至極に奉存候先頃拙者大坂にて御同伴を願ひ候處貴所には

▲夏季飲料　ブランデー・ブドー酒・ウイスキー・シャンパン　キリンビール・金線印サイダー・シガー・シガレット　卸小賣

直輸入商　京城本町二丁目　岡三丁目　辻屋　本店電話二四八番　支店電話三六六番

朝鮮紳士錄

京城理事廳認可　豫約特價金參圓　總クロース金文字入

本書には統監府軍司令部師團司令部各理事廳鐵道管理局通信管理局各民團各商業會議所韓國政府中央地方諸官衙各國領事館職員錄を併載致候

登載事項（政治家、軍人、官公吏、經濟財政家、實業家、工業家、農業家、醫師、法學士、教育家、宗教家、美術家、新聞記者、銀行、會社、學會、寺院、協會、倶樂部、組合、教會、寺院、協會、倶樂部、組合）

申込締切期日　八月十五日
送本期日　九月十五日

豫約募集

發行所　京城新報社　京城西小門通

豫約　本町二丁目　韓書房
申込所　本町二丁目　文盛堂
新王城前　韓書館
北署安洞　大藏書林
中署廣橋東邊　中央書館
中署龍朝橋越邊　盛號
南大門通

本紳士錄（交詢社式）には韓國各地在住の日韓清英米佛獨其他紳士の全体を網羅致候へば公私實務者の座右に缺くべからざる要書に有之候

豫約募集

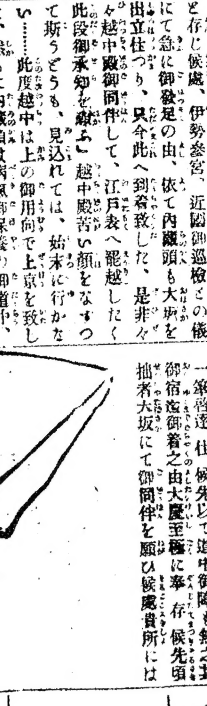
ちゝぶや事　開根呉服店出張（電話本局三九六）

夏物見切反物出張販賣　期日七月二十五日より　巴城館に於て

◎商品種目
一島絽羽織地及着尺薄物
一單帶　一男帶
本場結城紬　一伊勢崎名仙
一博多及絽九寸
其他

謹啓陳者暑氣甚しく御座候處各位愈々御清適に被渡奉大賀候却説弊店義先年錦地へ出張の砌りは非常なる御厚配を蒙り難有奉謝候就ては今回目下流行の新柄夏衣各種持參仕候へ共時機遲延の爲め見切品として極々安價を以て販賣仕候間御買上の有無に不拘是非共御一覽の榮を賜り度候追て品物は電話其他にて御注文次第直に持參御高覽に可供候

東京市日本橋區本石町三丁目



龍　最上醬油

月　日　内藏頭
越中守殿
として
ある。
廣告

男女生徒募集　規則書郵券二錢
簿記學速成教授
但一人毎に教授す何時入學するも差支なし
新式官廳簿記學教科書　代五十錢
京城壽町二の三七統監邸下
京城簿記學校

京城新報　第二百七十二號　（水曜日）　京城新報　明治四十二年七月廿八日　（月曜及祭日の翌日休刊）　（二）（日刊）

美術半衿帶上其他紐類各種

京城龍山町一丁目

ふり德商店

仁川人士に告ぐ

築港問題に付

仁川築港委員諸君は三伏の暑を冒し遮なる汗を絞りつゝ一昨二十六日を以て各當局者を訪問せられたり、然るに不幸にして曾禰統監は病床にあり、石塚長官事務取扱は多忙の故を以て面會を謝絶せられしと云ふ、此際に於ける委員諸君の感想や果して如何委員諸君が統監及長官事務取扱には面會する能はざりしと雖も、其他の各當局者を訪問したる結果仁川築港請願に對する當局意嚮の如何を確めらるゝ所ありし事と信ず余輩は諸君の熱心に對して其希望の貫徹を望むの余り本問題に對する余輩の意見を公披するの念を禁ずる能はざる也。

語に曰く、成功は奮闘の兒也と、余輩は總て の事に於て奮闘は成功の基なることを信ずるもの也、而して余輩は仁川築港問題に就て諸君が過去に於ける奮闘の程度を知ると同時に諸君が本問題に對する最後の決心如何を察するもの也、而も余輩は不幸にして諸君今日迄の奮闘は未だ仁川有史以來嘗てなき所の一千萬圓を要する大築港工事を產み出すに足らざるを感ずる也、諸君が過去に於ける奮闘を顧れば時々當局者に對して叩頭以て哀願するの態度を取りて僅々たる保證若しくは些少の利益を與へらるゝに過ぎず、然り微々たる恩典若しくは保證と雖も當局者の好意に相違なきも、斯ることは築港の大問題には殆ど沒交渉にして之を大成すること所以に非ず、仁川の生命たる築港問題を解決するには更に大奮闘を開始せざる可らず、微々たる保護や利便を屢々受るが如きは大目的を貫徹するに於て却て不利益にして眞に之を要求せんとすれば些々たる小利益に着眼することなく、其運動の規模を須く大にせざる可らず、諸君は常に言ふ仁川は韓國首都の關門也と、余輩も亦若かく信ずるもの也、然れども政府當局者中には斯く信じざるものも尠からずと聞く、而して此等の人々が之を信ぜず仁川築港に重きを置かざる所以は畢竟彼等は常に山中に居りて韓國が半島にして環らすに海を以てすることを切實に感ぜざるが爲ならむ、聞く曾禰統監は產業政策を專らにするとの事にて韓國鐵道を南滿鐵道に合併し京元線の如きも來年中には布設に着手するの見込を立て居らるゝとの事也、果して然らば仁川は曾て首都の關門たるのみにあらずして實に日本海及黃海沿海諸港と黃海とを聯絡し亦歐米諸港との接續港たるの運命を有す其曉に至らば仁川港は重要なる貿易港として自然に世界の認むる所となるべし、斯くも將來に於て有望なる半島西海岸唯一の大不凍港を占有する諸君は眞に天然の勝地を占むることを自覺せざる可らず、徒に本問題の解決を以て恰も自己世帶の回復にても計るが如く、叩頭に繼ぐに叩頭を以てし當局者の憐憫に縋ちんとするが如きは決して策の得たるものに非ず、余輩の見を以てすれば今日に於ける仁川稅關の年收六十万圓は此問題を實行する爲には任意に之を處分するの權利あることを信ずるもの也、前總稅務司ブラオン氏は曾て之を慨歎し、目賀田前顧問も亦强ち之に反對せざりき、果して然らば現當局者と雖も其見る所必ずや之に異なる所なからんか、六十萬圓の收入を有する仁川港にして起債せんと欲すれば外資を輸入すること容易ならひ、要は唯諸君が今日以後其運動の規模を大にして、關稅收入の處分を政府の恩惠とせずして仁川港灣及諸君の權利として政府に迫るを以て最も機宜に適せるものと信ず、諸君は果して之に首肯するや否耶。

路透電報

▲英佛海峽と飛行器　數回計劃して數回失敗に歸したるトバー海峽の飛行器橫過は佛人ブレリオ氏今日自製飛行器を用ゐて見事に成功したり（二十七日東京經由）

北京電報

▲日清懸案談判　目下日清間の懸案となれる諸問題に關し二十六日より北京に於て談判を開始すると成り

▲吉長問題と天津　吉長問題に關する我政府の回答催促に就き二十七日より天津にて決議することに變更したり（二十七日東京經由）

東京電報

▲經理監大交迭　陸軍經理監大交迭の結果駐劄軍經理部長遠藤主計監は休職と也經理學校長大野主計正及び角間一等主計正は主計監に昇進し右兩名の內一名韓國經理部長に任ぜらるゝ事に決定し八月一日發表さるべし

▲岩崎男の輕快　岩崎久彌氏は大學病院にて盲腸炎の手術を受けたるが其後の經過極めて良好なり

▲朝日艦の奇禍　二十六日伊勢灣に於て檢定射撃中軍艦朝日にて十二斤砲の尾栓に故障ありし爲め水兵は其手當をなし居たる際突然火藥總發して即死者五負傷者四名を出したり

▲小寺代議士視察　衆議院議員小寺健吉氏は來月早々滿韓視察の途に就く筈なり

▲韓太子と軍艦　韓太子の東北巡視につき六日青森發の時は軍艦生駒に乘船し亦歐米諸港との接續港たるの運命を有す着十七日室蘭より青森に歸航の際は春日艦に乘艦さるゝ筈なり（以上二項廿六日夕發）

雜報

●韓銀條例發表　韓國銀行條例は去る二十六日附法律第二十號を以て二十七日發表せられたるが全文八章四十九號より成り右は過日の紙上に於て條例草案として掲載せしものと大差なしと

●韓銀と兌換券　韓國銀行にては成べく早く兌換券を發行する計畫の由なるが第一銀行の權利義務承繼前に第一銀行の發行したる銀行券は之を韓國銀行の發行したるものと見做す由

●外國人布設費　最近の調査に依る在韓外國人布敎費は左の如し

京城方面	2015,000	全州方面	20,333
平壤方面	820,000	元山方面	2,656
大邱方面	652,300	合計	3,503,333

●大臣會議の休會　二十七日は統監官邸に於ける定例大臣會議の當日なるも都合に依り休會したりと

●新協約と打合會　法樣委任に關する新協約締結に伴ひ二十七日より引續き統監府に於て打合會を開くべしと

●附加規程と準則　地方費附加規程は各道區々に分るを以て內部は準則を設けて之れを許可すべしと云ふ

●各觀察使の歸任　觀察使會議に列席の爲め曩きに入京したる各觀察使は會議終了したるに依り夫れ〳〵歸任したりと

●赤十字事務囑托　日本赤十字社總裁閑院宮殿下は二十六日付を以て石塚長官に韓國赤十字社本部總長事務取扱囑托を命じたり

●創立委員の任命　韓國銀行の創立委員は日本政府にて任命すべき筈なるが其の員數は三十五名にして內十五名は韓人を任命する筈なりと

●在韓日本通貨在高　七月十五日現在在韓日本通貨在高見込額は銀行券準備百八十三萬七千圓、市場流通七十万九千圓、合計二百五十四萬六千圓なりと云ふ

●地方事業と官吏　地方費を以て支辨すべき事業の執務者は公吏として任用すべき筈の處今般官吏として之れを任命し俸給は地方費中より支出すること〳〵なりやはりと

●裸貧商と暴徒討伐　軍隊側にては裸貧商を暴徒討伐に使用する件に就ては何等預り知る所なく又必要をも認めざるを以て右等國休より斯樣の申込あるも無論拒絕すべしと

●國有地私賣調査　土地所有權の明確ならざるに乘じ各地方には國有地の私賣盛んに行はれつゝある由なるか度支部は各監督局に命じ充分之を調査せしむる筈なりと

●各觀察使の訓示　韓皇には產業奬勵の意を以て曩きに親耕親刈を行はせられ又旱魃に當り減膳の詔を發せられたるに依り當局大臣は過般各觀察使に宛て懇慮周知の訓令を發したるが各觀察使は更に一般人民に訓示し之れが周知に力め居れりと

●東洋協會出身者採用　農商工部にては主事を務囑托として佐藤健次池尾萬一岩根嚴夫の三名を採用し內部に一名、忠淸北道一名、咸鏡南北道各一名、平壤一名、北道一名、咸鏡南北道に各一名を採用し昨日着京せり

●韓銀創立事務所　韓國銀行創立に關する一切の事務は日本政府に委托する事となれるを以て度支部にては日本政府と打合せの爲め野坂事務官を二十七日東上せしめたるが事務所は近日桂屬相官邸に設置さるべしと

●森林所有者の注意　森林山野所有者は森林法第十九條に依り同法施行の日より見取圖を添へ農商工部に屆けなければ國有林に編入さるべきを以て此際至急屆け出つべしとなり尙此間不正の者あり屆書に深付すべき圖面は實測圖にあらざれば其筋に於て受付けざるべしと稱して多額の測量費を徵するものあるが同圖面は見取圖にて宜しき由なれば十分注意すべしと

●韓銀と政府の補助　韓國銀行創立營業費として韓政府より出資する百二十萬圓は五個年間據置後十ケ年間無利子にて貸下るべき筈なるが這は第一銀行の家屋買ひ入れの爲めなりと云ふ

●國有地と小作料　國有地の小作料たる現品は五十穩を越へ徵收管理其他取扱上に於て不便少なからず且つ歲入の確實を期する能はざるを以て度支部は明年度より金納定額に改正し穀粟及大豆の三種に限り當分代納を許す事に決定したる由

●大韓協會の密議　大韓協會の幹部連十餘名は去る二十五日東門外某寺に會合し重要問題に就き密議をらし同夜一泊の上翌二十六日に至り歸宅す

●李首相副總裁說　有力なる兩班の一派は民心の離反せる內閣を李完用氏が永く支ふるを欲せず東京に韓太子養育廳設置せられたるを幸ひ此際潔く掛冠して其副總裁たることを望むしけれと之を勸めたるものありと日韓電通は報ず

●李軍相と恩賜金　韓皇室にては軍部廢止に隨ひ軍相李秉武に對し從來の功勞を思召され恩賜金として三萬圓下附のことに內定し居れる由なるが李は之を少額とし目下增額運動中なりと

●民籍調査費不足　民籍調査に要する經費不足の爲め其進捗甚だ困難にして郡衙所在地附近或は他の公用を以て出張したる場合に非れば調査に着手するを得ず隨て甚だ行悩みの姿なるが調査人民の氣受は概して憲兵より巡査の方宜しきが如しと

●天日製鹽と降雨　天日製鹽が降雨の爲め障碍を受くるは最も甚だしきものにて近來の如く降雨頻りに到るの時は其の收穫殆んど皆無の由なるか是に付き昨年度との比較を見るに六月中昨年は七万六千三百四十三斤を得本年は八年五百十九斤を得たりと

●春川の蠶業成績　春川蠶業傳習所にては從來韓種に依れるが今年度は農商工部より配付したる日本蠶種を試驗したる所其成績頗る良好にして從來一升の價八錢なりしもの二十三四錢に賣却されたる由

●韓銀條例施行

韓國銀行條例は頒布の日より施行する旨附則を以て規定したるが是に付き某當局者の語る處といふを聞くに該條例の効力は直ちに之れを生せしむるにあらざれば韓銀に對する準備其他の事務に於て殊に創立事務の如きは附則第四十四條に於て日本政府に委托する筈なれば旁々以て施行期日は即日に決定したるものなりと

●地方費目の條件　地方費法に依り課稅すべき稅目に就き各道の意見は既報の如く歸一し居らざるも內部にて協定したる所に依れば一、賦課たる可き事二、徵收簡にして弊害なきもの三、比較的負擔の容易なるものたることを條件として先づ一、市場稅（管理人より收めしむるか面長に命ずるかは未定）二、旅閣營業稅三、渡津稅四、酒幕、飲食店稅といふ如き順序にて完備せしむる筈なりと

●貿易以外の正貨　度支部にては豫め調査中なりし韓國に於ける國際貿易關係以外の原因に依る正貨の收支は此程調査完了し既に印刷出來したるを以て近日中に夫々配布をなす筈なるが右は昨年末配布したる第一次金融事項參考書の附錄とすべき筈なりしも統計の不完全なりしため困難を感じ遷引したるが漸く今日出來したるものなりと

●全北の農況

▲益山郡　麥作は本年は一般に發育良好なりしも結實の際旱天打繼き充分の結實を見る能はざりしを以て平年作に比し約二割の減收を來せり△水稻の插秧は平年と大差なく生育良好なりしも連日の旱魃にて平素の用水に不足なき處まで田面乾燥して慘狀を極め居れり△當地方に多數存在する二作田は稻苗枯死に垂んとし麥三四日中に降雨なくんは全く白田に終るべき狀況なり△近來螟虫の發生多く又コガネ虫の一種多數發生して目沒後桑葉及野菜類の葉芽を喰盡し同意賛成を需むる爲め不日渡日すべしと

●若林總監病氣引籠　若林警視總監は豫て胃腸病に罹り居たるが主治醫の勸告に依り目下官邸に引籠て靜養中なりといふ

近事片々

▲伊公の稗氣は今更なから今回の協約に就ても餘程天狗らしい得意滿々が伏見へる

▲近什に曰く韓山五戰夢魂消談笑三回協約成世上毀譽何足問丈夫晚節不求名云々

▲依是觀之伊公が如何に韓國統治の効績を其心中に誇りつゝあるかを知るに足る也

▲併し談笑三回協約成は些と驕慢あり今回は知らず第二回は餘り談笑にもあるまじ

▲世上毀譽何足問も可笑しい反對論は他山の石伊公程世上の毀譽に氣を揉者は稀也

▲丈夫晚節不求名も亦大驕慢全く之は反對也恐らく世に伊公程名を好ひ人は珍らし

▲要之伊公の詩に其氣燄也されど夫れが全く心にもなき豪語を放つの餘あるを惜む

▲曾禰統監稍輕快也とは喜ぶべし統監の病氣は責任の重大を自覺せし爲と言者あり

▲豈夫斯る事は曾禰子に於てあるべからず

▲然れど此頃ヌタくられし俗語の意は抑如何

▲荷物重くて肩いたく心の底の玉の汗それに引替へ九十度を超る暑さの最盛に云々

▲深長なるか片々の如き門外漢には判然了解し難きも荷重く心底の玉汗は眞平

▲協約の結果裁判監獄の費用は日本の負擔たることは祖國に於ては大分反對の聲有

▲權利と發用とは素より附隨するの止む

▲得ざるも何とか其間に妙策なきものにや

▲今回の協約に就て守舊頑固の一派は頗に朴齋純の帙背なるを怨み居るとは事實か

▲完用の如きは始より重を置かざるも朴齋純には稍望を屬せしに頗に鳳倒し居るとも

▲此等頑固連は死蛇を箱詰にして齊眉の家に送り其罪を列擧したりと果して事實乎

▲韓國鐵道を南滿鐵道に合併して鐵道院の所管に移さんと是滿韓經營の爲に甚好奏

▲何故に先頃改革の當時に斷行せざりしか兎角官邊の仕事には繁褥多きに閉口也

▲韓內閣此頃亦揉め居るとの事學相度相の二人は辭任すべしとの說あるが事實乎や

▲協約毎に多少の波瀾は免れじ然れども斷じて行へば鬼神も避くべしと矢張り金言也

天氣豫報

（自廿七日午後六時至廿八日午後六時）

南の風曇少雨

補育府の豫算

伊藤公の

艦員の入院と火葬

伊勢灣に於ける朝日艦の負傷者四名は今朝橫濱病院に收容され生命には別條なし

韓銀創立事務所

全羅北道の慘狀

全羅北道益山郡

(日刊)月曜及祭日翌日休刊) 明治四十二年七月廿八日 東京新報 (水曜日) 第百七十二號 (三)

▲相談の相談▼

(何んでも御相談に應じ升)

◎問 私は此頃渡韓した内地の百姓ですが來月頃から朝鮮の田舍に行つて百姓を始め様と思ひますが私は未だ妻を持ちませぬが朝鮮の田舍で生活するには日本婦人を妻にするが善いか貴社に御相談致しますを妻にするが善いか貴社に御相談致します (南山町四丁目馬力)

◎答 いから朝鮮婦人の方が百姓の妻には適當なるべし、貴君が日用普通の會話には差支へなしとせば萬事不都合なかるべしと信ず(係)

◎問 韓人語譯官補試驗は有之由新聞に有之候所日本人韓譯官試驗は何れにか無之候哉實は韓語通譯の入用の向有之候へば諸官衙又は會社にても宜敷候間心當り有之候へば御回答煩度候(龍山生)

◎答 日本人韓譯官試驗は差し當りなし韓語通譯入用の所は有るべけれど本欄に於て御周旋致し兼ねる、住所姓名を明記して本社無料紹介欄の係りに當て依頼し越さるべし、但し姓名は公表せざることを得(係)

◎御尋生 君よ、婚人の仕事としては仕立物、洗濯等が上等です、此れが思はしくないと云つて他には仕方がない、製糸に經驗があるとか、れ入用は御座いませんかと尋ねて歩行く譯けにも行かぬ姓名を本社に知らして此れは何うしても無料紹介欄で紹介して見るより外に手段が無いと思ふ、西ケ原へ云へば駄目ですよ、加奈須さんが居るか居ないかは僕には判りません、何程新聞社でも何んと云ふ人は何所に居ると一ヶ記帳してはいないです、仁川宮町二丁目なる仁川警察へ問合はせた方が捷徑です右れ答へします(係)

●鳳山國有林の大盗伐 ▲資金を京城に仰ぎて 江原道驛踏郡鳳山の大國有林を盛んに盗伐するものあるより春川警察署にては取調べの結果韓人材木商十六名を捕縛したるが元來韓國にては藜を築げば其周圍の材木を伐り拂ふも差支なき習慣なりとして彼等は其爲め伐木したるなりと申立て居る由なるも其實京城の清水材木店より二萬余圓の資金を借り受け山林より河邊迄一里半の運路を開鑿し牛車を作りて運搬し仁川に河邊に輸來せしもの三萬幾千本に上り尚ほ益々盗伐を盛んにして奇利を博せんとしたるものなること明かなりと云ふ

●仲好く飲て撲る 仁川韓國興業株式會社支店員松田秀次(三十)本田稔、越知俊夫の三名は一昨夕打揃ふて彌生に登樓し鱈腹飲酒し午後十一時過ぎ同樓を引き揚げ海岸通りを歩る途中本田と越知とは邪素仲惡しき松田と喧嘩を始め果ては格闘に及びたるが二人に一人松田は遂に力足らずして本田越知兩名の爲めに散々殴打せられたるのみか潮と褌た中形の浴衣は引き裂かれ加之に足部に負傷さへ受けたるが尚も兩人は松田に對し侮辱を加へんとしたれば松田は一旦其の場を逃げ出し歸宅し護身の爲めに二尺八寸の大刀を持出し仁川署に前記の始末を逐一訴へ出でたるが元々同社員の爭ひなれば當番巡査は支配人淺井佐一郎を召喚し引き渡したりと

●怪しの縊死者 去る二十五日午後一時頃京畿道楊州郡忘憂里面上里黄村洞板橋に於て日本人一名縊死し居るを郵便護送林として磨石隅里へ出張せし三吉憲兵上等兵の通報に依り警視廳より加茂警部醫師及び巡査四名と共に現場に出張檢視を遂げたるが縊死者は年齢二十五六年位の男にして身長五尺二寸顔小にして長く色黑く齒揃ひたる下方に禹齒あり着衣は木綿竪縞千筋の單衣に白木綿の網シャツを着し居たるが他殺の疑ひはなきも斯く邦人の居留地を離れて死を遂げたるは仔細ありげなるも檢視官の鑑定にては貧困の爲めならんと云ふ

●持逃げの露顯 仁川花町三丁目中央藥舗の藥剤師本勇二郎(三十)と云ふは二三ケ月前京町二丁目宮島下宿屋にて宮本辰次郎と偽稱して下宿し居たること發覺し尚其の擧動頗る怪しき點あるより過日仁川署に引致十日の拘留に處し取調べたる所右勇二郎は本年四月頃平壤壽町照燈社に雇はれ居る中主人今木惠一郎の衣類五六十圓のものを盗み出し仁川に高飛びし來りたること判明したるが尚餘罪ある見込に付目下取調中

●細くない小僧 商山中元助方にて二三日前雇入れたる長崎縣生れの田川政吉(十七)と云ふは昨年九月末渡韓し龍山桃山に居住する安達常太郎方に身を落ち付け店の手傳をなし居たること數日前店の懸金五圓を拐帶し仁川に下り前記山中方に雇はれたること判明したれば一昨夜花町派出所巡査は懸々設論を加へ終列車にて歸龍せしめたりと

●酌婦の逃損じ 仁川猫島浣川樓の酌婦梅吉こと大阪生れの大磯うめ(二十)と云へる一昨晩ドロンを極め込み同地花町三丁目戸田常吉方に潜伏し居たる所を一昨夜に至り仁川署員に發見せられ直に樓主に引き渡されたりと

●素人大相撲 旭町民團役所裏手廣場に於て廿六日以來素人相撲興行中なるが京仁龍の各地より多數の力士參集し非常なる盛會を極め居れり而して本日は其最終日に相當するを以て力士も一層を數出揃ふべしと云ふ

●とんぼの丸髷姿 井門本店の蜻蛉姐さんと云へば去る三十九年六月以來の古顔で別嬪で無い處に一種の愛嬌があつて隨分持てた方なりしが愈々一昨廿六日限り廢業して丸髷姿となりそんじよそこらに詫び住居とはれうち山吹

●車夫の科料處分 本町四丁目車夫森伊之助(十二)同中道奥太郎(十二)は兩人は喰酔の揚句警官の制止をも聞かず大和町二丁目の街路を放歌高聲を發しつゝ通行せし爲め兩人共三十錢の科料

●自轉車乘りの科料 本町二丁目十一番戸呉服商磯田太郎(二十)は去る二十三日午後十時半本町二丁目にて無燈火にて自轉車に乘り通行せしを警官の發見する處となり告發されしが昨日南部署にて五十錢の科料

●裸体になつて科料 本町五丁目岡砂九郎(二十二)は去る二十六日午前一時過酔の上裸体となり南大門通の街路を徘徊したる爲め二十錢の科料に處せらる

●歌舞伎座のハムレット

左の諸氏は小學校及び行旅病者收容者中へ金員を寄贈したるにつき當局より各々木杯と寄贈されたり

兵庫縣平民朝負淺次郎、島根縣平民元貞、大阪府平民鹽澤千代、長崎縣平民田文次郎、大分縣平民蔦宇太郎

●木杯寄贈

●大殿若の祈願 大和町七丁目横花園町曹洞宗日韓寺に於ては今回檀徒の寄附にて大殿若屋六百卷を新調せしを以て今廿七日午前十一時及び明二十八日午後一時より大殿若の祈願を執行する筈なりと

●長谷川町の夜店 長谷川町一丁目現大久保算司令官々邸芝生堤に沿ひる片側街路使用の許可を得來る八月一日より盆栽花卉を主とせる露店を連夜開張する由なるが主唱者は長谷川町有志に依りて成る同町繁榮會なりと云ふ由來同所は何人も知れる如く清潔なる風折なき大道路にして今日此頃の蒸熱き夜も涼風颯む間もなく吹き通す所なれば嘸餐後家族携帶の散策に最も適當なり

●支店開設紀念の割引 上野國桐生町大和屋呉服店に於ては東京支店開設紀念の祝意を表しウズラ縮緬春日縮緬數島縮緬の各種兵兒帶を從來の正價より三千本限り一割引にて發賣し猶はがきにて注文せば引換小包にて送品する由なれば需用者は直接大和屋東京支店宛申込めば最も便利なるべし

▲一盞二錢なんて云ふアイスクリームは馬鹿著の摺り潰したものに色を着けたものだ相なれは今日初めて聞いて吃驚した(正直者)▲長谷川町の大通なる(小僧)▲長谷川町の大通に豆の樣なる狗を飼つて居る家の夫婦は不都合だアノ往來の眞中で其狗と他の犬と交尾さ

▲歌舞伎座 彰義隊一座第八回目の替り狂「雪中の竹」全八場と喜劇「文覺」二幕には繼續を下れと云つて勧誘に來る重立つた若衆の知つた事では無かろうが發起人連で取締つて下さい(近所の亭主)▲明治町の大夫(小行)乳母が祭(中村)家扶近松田五郎(受潤)村民甚三(天草)上野國桐生町大和屋呉服店(美嶋)中野殘雪(篠崎)

▲三友美團 京城座の稻葉、青山、板本、田宮一座の中村、吉井其他金澤、阪本の名々三友美團なる一座を組織し近々京釜沿線の太田に乗込び出し狂言は月魄、母の心等

▲水樹亭 諸藝大寄せは今回東京の講釋師寶井琴凌が眞打として加はりし爲め一層人氣を高め居れり

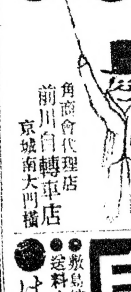
●社告 京城市内で音樂其他遊藝等の教授を爲す人は至急其住所を御一報あれ相當紹介の勞を執るべし 京城新報社

●配達出拂 午後七時三十分

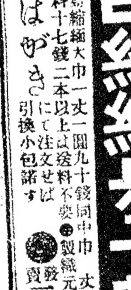
さん二階の鏡さんと餘り巫山けると旦那に知れますよ(岡燒生)▲太平町の素人角力で若衆の知つた事では無かろうが發起人連で取締つて下さい(近所の亭主)▲明治町の大夫(小行)乳母が祭(中村)家扶近松田五郎(受潤)村民甚三(天草)上野國桐生町大和屋呉服店(美嶋)中野殘雪(篠崎)

▲三友美團 京城座の稻葉、青山、板本、田宮一座の中村、吉井其他金澤、阪本の名々三友美團なる一座を組織し近々京釜沿線の太田に乗込び出し狂言は月魄、母の心等

EDP 品質精良且廉價にして御進物に最適當なる高尚優美の士耳古 埃及金口巻 各種(百本入七十五錢以上)大安賣卸 小賣速に御來店御試み給へ 見本無代 直輸入商 本町二丁目 日希商會



京城本町二丁目百卅銀行横 齒科專門醫院 齒科醫勳六等 野田應治 (電話一〇四七番)



告

京城日報の一口噺(廿五日の紙上)は明治二十三年頃の我樂多双誌かに出て居た奴だ記者さんが知らん振りをして若いものに恥をかゝせるでもないと我慢して掲せられるのないよい事にして投ずる奴の面が見たい(痛頭子)▲寶井琴凌が來て居ると云ふのは眞實なりや而て朝鮮の琴凌には非ずや(疑問生)▲否、大違にて失敗の餘渡韓したる者なりとか然れば何卒御引立を(小僧)

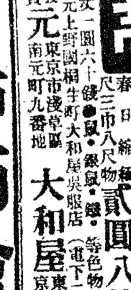
●酒類 東京産婆學校卒業 産婆 莊野キス 龍山十五間鐵路 鐵道官舍十六號一

●齒科治療 本町六丁目 ドクトル 中村安子 (藪そば横町) 女子見習生募集委細面談

●入院隨意 南山町二丁目 松岡醫院 電話六七五番 各科診療

手選特等 白米現金値段 一斗入 六圓七十五錢 目方廿貫餘 同一升に付十四錢 卸賣は特に御相談申上候 京城本町一丁目(電話六三二番) 今村商店

●店主 ▲京城日報の一口噺(廿五日の紙上)は明治二十三年頃の我樂多双誌かに出て居た奴だ記者さんが知らん振りをして若いものに恥をかゝせるでもないと我慢して掲せられるのないよい事にして投ずる奴の面が見たい(痛頭子)▲寶井琴凌が來て居ると云ふのは眞實なりや而て朝鮮の琴凌には非ずや(疑問生)▲否、大違にて失敗の餘渡韓したる者なりとか然れば何卒御引立を(小僧)



夜店御披露

塲所 長谷川町一丁目通り

明治四十二年七月 長谷川町繁榮會

●東京支店開設の祝意と最新流行ウズラ縮緬新製品織り出し披露を兼ね三千筋限り左記正價より更に一割引にて發賣す但三千本後は正價復す

尺三巾一丈物 參圓五拾錢 ウズラ縮緬 尺三巾八尺物 參圓拾錢 春日縮緬 尺三巾一丈物 參圓貳拾錢 尺三巾八尺物 貳圓八拾錢

●送料十七錢二本以上は送料不要 ●製織元上野國桐生町大和屋呉服店(電下二五四九)

●はがき引換小包諸す ●賣元 東京市浅草區南元町九番地 大和屋東京支店

自縮緬兵子帶 えろちりめん をび

●敷島縮緬大巾一丈一圓九十錢同中巾一丈一圓六十錢 ●鼠・銀鼠・緑・等色物廿錢上り

●盆栽を主とし其他各種陳列候に付納凉方々御出向被下度候 來る入月一日より毎夜開店仕候 尚出店御希望の御方は長谷川町一丁目繁榮會(電話千白十四番)へ至急御申込被下度候

●横面 直輸入商 京城本町三丁目 田中兄弟時計商會 (電話二五七番)

●眼病藥の大王は永樂町二丁目丸一藥房發賣の富川氏製劑の眞珠白龍丹に限る七十二種の眼病全愈せざる者なし試用の分に限り定價の半額に割引仕候

▲無料紹介欄▼

人事部

●中等教育ある廿七の青年報酬多きを不望會社、商店に屈はれたし　氏名在社（三〇一）

●年卅五多年電氣工務（又簿記精通）の經驗あり、市内保證人有り相當處に屈はれたし　氏名在社（三〇二）

●雇度簿記に精通の中等教育ある二十才の寄年會社銀行店舗急料不望保證人あり　氏名在社（三〇四）

●小僧、用一名至急入用委細面談大濱門前遠藤洋服店　十四歳以上十七歳以下のもの

●下女入用　十六七歳より廿三四歳迄のもの　南大門通　紅葉

●行商人募集　石油行商人二十五歳以下身体强壯志想堅實勞働を厭はず忍耐力ある者　氏名在社（二九五）

●英文代書　通譯醫學　本町一の七五中村　氏名在社（二九六）

●商品販賣員募集　午前十時前希望者本人來談あれ　本町一、三巴酒店墓武田質店（四一〇）

物件部

●夏向露店　旭町一民團役所燒跡附近にて夏向恰好の露店二箇所あり希望者は至急申込あれ　氏名在社（二九五）

●電話讓渡　格安又は月賦讓渡の相談に應ず　氏名在社（三〇〇）

●行商人募集　石油行商人二十五歳以下身体强壯志想堅實勞働を厭はず忍耐力ある者　龍山元町三日鐘組（三〇七）

●英文代書　通譯醫學　本町一の七五中村

●地所賣却　第一銀行建築場に接近せる大通目貫の場所に有望なる地所家屋賣物あり　本町一の七五　中村

●醫士開業向貸家あり　本町三丁目　贊化堂藥局（四一一）

●賣却　理料店向長谷川町二の一九目貫の場所家賃十五圓道具一切格安讓渡たし如何なる相談にも應ず長谷川町二の一九二井田

廣告

梅毒皮膚生殖器專門治療●診察無料

梅毒りん病　かんそ●よこね●陰莖皮かぶり手術

神經衰弱　生殖器病　膀胱力減退　陰萎遺精夢遺　淋病早漏陰莖皮膚病　いんきん●たむし●ひせん等　發育不充分

わかがぢ

●遠地患者は病狀を記し郵便切手六錢送れば療養書を送り尚ほ藥劑部お藥代の專門新藥說明書を送る

東京淺草瓦町八淺草橋通　瓦町停留場横

中央醫院

內外科　小兒病　梅毒淋病

入院隨意

京城勝町三丁目　高井醫院　院長　陸軍軍醫正　高井貞治　電話（二一六）

卸　小賣　茶　京城本町一丁目　富士の里茶舗　電話九七九番

●品質純良の牛乳を得んとせば乳牛の食料に注意を要す　弊場風に此に留意し好良の食料を給す

●弊場搾取の牛乳を受飲せらるゝ御諸君は最も滋養豐富風味佳良の牛乳を飲用し得らるべし

販賣元　京城本町五丁目（電四七番）　京城東四軒町　仁川松尾支店　搾取所　松尾牧場

明治廿年七月創立●京城代辨店　本町四山口吳服店　電話九番

東京海上運送保險株式會社　資本金一千萬圓●事務所　京城本町二の三電話一〇六〇番

熱誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ　京城旭町一丁目六十七番戸　辯護士　田榮　（紹介ヲ要セス）　（電話三九八番）

ビール　ルーロビ

營業科目

活版活字鑄造　石版御版　木版彫刻　ゴムタイプ版　寫眞版　諸機械　製本裝釘

改稱　敬啓　本紙ノ題名ニ新聞雜誌紙社等ノ文字ヲ冠スルモノ　日韓印刷株式會社

日韓印刷株式會社　本社　京城明治町三丁目　電話（三二三番）　東京出張所　東京京橋區南鍋町一ノ十　電話新橋（三九六二番）

東京　正札付　大安賣　厘も引なし　安心して買へ升　京城大和町一丁目の出橋横　本店東京　藤井出張店

銘酒

仁川港　醸造元　大森酒場

韓國一手發賣元　永島商行　京城南の出町一丁目（電話架設中）

眼科專門　京城本町一丁目憲兵分遣所前　江頭眼科醫院　（電話三三）　前漢城病院眼科部長　醫學得業士　江頭富雄

訴訟鑑定願屆申請書類調製　契約書作成　登記登錄證明願手續　外國旅行券出願代辨　官有地貸下出願代辨　諸工事殖林等設計　土地建物鑛山測量製圖　田畑宅地鑛山賣買貸借仲介　電話店舗讓渡仲介　右諸件は堅く秘密を守り誠實に取扱ひ最も迅速に解決可仕候　京城本町一丁目理事廳前通　衛藤事務所

梅毒專門　皮膚病　痔　注射療法（不要入院）　京城南大門停市場櫻泰旅館內　神戸資生院長　出張診察所　電話三百十二番

院長府立大阪病院專攻　元兵庫縣立福原縣梅病院醫長　醫學得業士　蘆田耕平　○資力之ある病者には割引又は施療致す爲

南門湯横に病院新築中に付き本月末移轉開院す

待春　合歡

●滋養と牛乳●　●衛生と消毒●　純良　牛乳　京城東四軒町　岡野牧場　電話壹〇六九番

馬車配達

▲清潔の下宿▼　客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候　壽町二丁目十番戸横小路（元花屋跡）　かめ屋

▲懇切の下宿▼

特定御用　消毒　牛乳　荒井牧場　電話一〇五六

氣船　仁川出帆廣告　郡回漕店　仁川海岸通　電話三五番

●大連、木浦、牛莊行　高砂丸　八月　五日正午時頃

●大連、大沽、牛莊行　山東丸　八月　十七日午前四時頃

●大連、大沽、牛莊行　酒田丸　八月　廿六日正午

●釜山出帆、元山、浦潮行　神戸丸　七月二十八日午後

●釜山出帆、元山、浦潮行　立神丸　八月一日午後三時頃

●新聞料　●廣告料　發行所　京城南門通　高木久馬　太郎